

令和7年度 年間指導計画（2年保育 4歳児）			年間教育目標 4歳児	・園生活に慣れ、喜んでいろいろな活動に取り組み、日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ・身近な社会や自然の事象に興味や関心をもち、発見を楽しんだり、考えたりして生活に取り入れる。 ・いろいろな遊びに興味をもち、教師や友達とのかかわりを広げる。		
期	1期（4月～5月）		2期（6月～8月）	3期（9月～10月）	4期（11月～12月）	5期（1月～3月）
	○教師との触れあいを通して、幼稚園生活に親しみ、安定していく時期		○生活の仕方がわかり周囲の人や物に興味を広がり、好きな遊びを十分楽しむようになる時期	○自分を出し自己主張しながら友達にかかわり、遊ぶようになる時期	○自分のイメージをもち、友達と表現する楽しさを知っていく時期	○友達との関わりを深めながら、進級に期待をもって過ごす時期
幼 児 の 姿	○保育経験のある子も、初めて集団生活を経験する子も環境の変化から不安をもち、緊張している姿が見られるが、次第に安心して生活できるようになる。 ○春の自然に触れ、花や虫を見つけて遊ぶことを喜んでいる。 ○教師や友達に親しみをもち、一緒に遊ぶことを楽しんだり、一人遊びをしながら友達のしていることに関心をもったりしている。		○生活の流れが分かり、自分のことは自分でしょうとし、のびのびと自分を出すようになってくる。 ○戸外で体を動かして遊ぶことを喜んでいる。 ○水や砂、土の感触を味わいながら、山、池、泥だんごなどを作って楽しむ。 ○同じ遊びをしている幼児同士でかかわりができてくるが、思いがうまく伝わらないことが多い。	○いろいろな活動を自分からしようとする気持ちが高まり、教師や友達を誘ってかけっこや体操などをすることを楽しんでいる。 ○身近な自然やいろいろな材料に興味をもち、工夫したり試したりして遊ぶことを楽しんでいる。 ○遊びの中で、自分の思いを出したり、友達とのやりとりを楽しんだりしている。	○寒さに負けず、戸外で思い切り体を動かして遊んでいる。 ○友達と一緒に歌ったり踊ったりして楽しんでいる。周りへの興味や関心が強くなり、自分もやってみようとする意欲や頑張ろうとする気持ちが見られる。 ○自分の思いや感じたことを相手に伝え、受け入れてもらう嬉しさを感じている。	○年長組を模倣し、自分たちもやってみようとする気持ちが高まり、生活や遊びに自主的に取り組もうとする姿が見られる。 ○園庭でみつけた氷や霜、雪などを教師や友達に知らせたり、遊びに使ったりする姿が見られる。 ○友達と遊ぶ中でいろいろなイメージを膨らませたり、自分の考えを伝えたりして、遊びを楽しんでいる。
	○幼稚園の生活に慣れ、安心して過ごす。 ○身近な自然に触れ、親しみをもち。 ○教師や友達に親しみをもち、一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・食事・排泄・持ち物の始末など基本的な園での生活の仕方を知り、自分で行う。 ・園庭の草花や虫など身近な自然に触れて遊ぶ。 ・保育者と体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・教師や友達に親しみをもち、かかわって遊ぶ。		○戸外でのびのびと体を動かして遊ぶ。 ○友達と一緒に身近な動植物に関わり、興味や関心をもつ。 ○自分の好きな遊びを見つけ、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・いろいろな遊びの中でのびのびと体を動かす。 ・土や砂、水の感触を味わいながら自分なりに試したり発見したりして楽しむ。 ・身近な動植物を見たり、触ったり世話をしたりしながら興味や関心をもつ。 ・したいことやしてほしいこと、思ったことなどを教師や友達に言葉で伝える。	○友達と一緒に戸外で体を動かして遊ぶ。 ○身近な自然に触れ、取り入れて遊ぶ。 ○友達と遊びながら、自分の思いを表現する。 ・いろいろな遊具や用具を使い、戸外で友達と一緒に体を動かして遊ぶ。 ・身近な秋の自然に触れ、遊びの中に取り入れて楽しむ。 ・気の合う友達とかかわりを楽しみ、自分の思いを伝えようとする。 ・遊びの中で感じたことや考えたことをいろいろな方法で表現し、なりきって遊ぶことを楽しむ。	○戸外で友達と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しむ。 ○身近な自然と十分にふれあい、興味をもって見たり触れたり、遊びに取り入れたりする。 ○友達とイメージを膨らませながら遊び、思ったことや感じたことを自分なりに表現する。 ・戸外での簡単なルールのある遊びに喜んで参加し、友達と体を動かすことを楽しむ。 ・自然の美しさに触れて心を動かしたり、自然物を使って遊ぶことを楽しんだりする。 ・自分の気持ちを相手に伝え、友達の話をよく聞こうとする。 ・遊びの中で自分なりのイメージをもち、その思いをいろいろな方法で表現する。	○進級へ期待と進級へ期待や喜びをもち、いろいろな活動に進んで取り組む。 ○自然現象に興味や関心をもち不思議さを感じる。 ○友達と一緒に試したり、工夫したりして自分の力を発揮して、遊びを進める楽しさを味わう。 ・自分で行えることは自分で行い、基本的な習慣を身に付ける。 ・冬から春にかけての自然事象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりする。 ・自分が思ったり考えたりしたことを言葉で相手に伝えようとする。 ・遊びに必要なものを工夫して描いたり作ったりして、それを使って友達と遊ぶ。
ね ら い ・ 内 容	○生活の仕方が分かりやすいように表示や掲示を行い、身の回りの環境を整える。 ○自然への興味を広げて遊べるよう自然物のコーナーを整える。 ○好きな遊びが見つけれられるように家庭での遊びと関連のある材料や遊具を準備すると共に一人一人が落ち着ける場を確保する。 ★身の回りのことを自分で行うとする姿を認め、一人一人に応じた言葉かけや援助をする。 ★自然に触れる場をもち、感じたことや気づいたことを表現することで、気持ちを和ませるようにする。 ★一人一人の子供との触れ合いを大切にし、温かく受け止めることで安心感や信頼感をもてるようする。		○自分でできることは自分できるよう目に留まる場所に視覚的支援になる掲示物等を準備する。 ○梅雨や夏ならではの遊びを十分に楽しめるよう環境を整える。 ○興味や関心をもって自分から遊びや活動に取り組めるよう環境を構成し、一人一人の遊びや興味の変化を把握して、環境を再構成する。 ★一人一人の子供を理解し、気持ちを受け止められた喜びが感じられるような働きかけをして、信頼感を深めていく。 ★土や砂、水などの感触を十分に楽しみ、おもしろさや心地よさが感じられるようにする。 ★友達との接し方が分かるよう、場面を捉えて教師が仲立ちとなり援助する。	○園庭の整備と遊具の点検を行い、体を動かしたくなる環境を作り運動が楽しめるようにする。 ○自然物を遊びに取り入れて楽しめるように、集めたものを分類したり、扱いやすい場所に置いたりできる環境作りをする。 ○友達とのかかわりがもてる場を工夫し、一緒に活動する喜びが味わえるようにする。 ★教師も一緒に体を動かし、運動遊びの楽しさが味わえるよう、日常の体験から運動会参観日へのつながりを大切にする。 ★子供の思いに共感したり友達と共有できる場を作ったりするなどして自然物を取り入れて遊ぶ楽しさが十分に味わえるようにする。 ★友達との関わりの中で、自分の思い通りにいかない葛藤体験している姿を大切する。	○目的をもって取り組み、試みようとする姿を丁寧に認めながら、次への意欲につなげていけるよう環境の再構成をしていく。 ○季節を感じて遊べるよう冬の自然との出会いの機会を生かす。 ○子供同士で遊ぶ喜びが味わえるよう、一緒に活動する楽しさを味わえるような場を設ける。 ★寒さの中でも、戸外で遊べるように簡単なルールのある集団遊びなど、体を十分に動かして楽しさを味わえるよう教師も共に楽しむ。 ★季節や事象の変化にふれる機会をもち、教師自身が身近な事象を敏感に受け止め、子供の感動や発想を引き出し、豊かになるように援助する。 ★イメージを膨らませて遊び込む姿を見守り、さらに遊びが深まっていくよう援助する。	○年長児と一緒に遊びながら、年長組になるという期待と自覚がもてるよう、交流をする場を設ける。 ○イメージをいろいろな表現できるような材料を用意し、自分で考えたり、試したり、工夫したりして遊びを進められるようにする。 ○ごっこ遊び等にじっくり取り組めるよう遊びの場を構成し、展開に応じて変化させていく。 ★同じ目的や興味をもつ友達の考えが伝わるようにいろいろな方法で援助し、自分たちで遊びが展開できるようにする。 ★冬の自然に興味をもち、不思議さや美しさを感じられるよう一緒に戸外に出て共感する。 ★一人一人のアイデアを認めたり取り入れたりするように援助し、それぞれの子供が自己発揮できるようにする。
	・固定遊具（鉄棒・登り棒・太鼓橋・雲梯） ・砂場遊び（山作り・トンネル作り） 伝承遊び ・草花遊び 草花でごちそう作り ・虫探し（ダンゴムシ・テントウムシ） ・飼育（カメ・ダンゴムシ・カブトムシの幼虫） ・ダンゴムシの家作り 虫マップ作り ・ごっこ遊び（ままごと・お家ごっこ・お好み焼き屋さんごっこ） ・製作遊び・大型積木遊び（家作り・迷路遊び）		・固定遊具 ・砂場遊び（川作り・ダム作り・温泉作り） ・プール遊び・泡遊び・洗濯ごっこ・しゃぼん玉遊び・草花ジュース作り ・虫探し（ダンゴムシ・チョウの幼虫） ・飼育（カブトムシ・カタツムリ・カエル ・チョウの幼虫・サナギ） ・さかなつり	・フラフープ ・縄跳び ・跳び箱 ・鬼ごっこ（高鬼・氷鬼・色鬼） ・虫探し（バッタ・キリギリス・コオロギ カマキリ 等） ・飼育（スズムシ・バッタ・コオロギ等） ・木の葉や木の実で遊ぶ（ごちそう作り・ドングリゴマ・おしろスイッチ ドングリ転がし） ・おめんやさん ・お菓子屋さん ・お話づくり	・縄跳び ・サッカー ・ドッジ ・鉄棒（前回り・逆上がり） ・鬼ごっこ（かくれ鬼・だるまさんがころんだ） ・合奏 ・劇遊び ・木の葉や木の実で遊ぶ（リース・ツリーづくり ・ごちそう作り・ドングリゴマ・おしろスイッチ ドングリ転がし） ・おめんやさん ・お菓子屋さん ・お話づくり	・ドッジボール ・サッカー ・氷鬼 ・しっぽとり ・氷作り ・雪遊び ・正月遊び（カルタ・すごろく・こま回し・福笑い・ 凧あげ） ・伝承遊び（あやとり・お手玉） ・郵便ごっこ ・キャンプごっこ ・ぬいぐるみづくり ・おかし本舗（キャンディやさん・ドーナツやさん）
予 想 さ れ る 活 動	入園式 健康診断 参観日 遠足 人形劇観劇 1年生運動会の練習参観 夏野菜苗植え		参観日 キッズサッカー七夕会 芸術的な視点を取り入れた幼児教育事業	運動参観日 いもほり 遠足 1年生発表会の練習参観 冬野菜の苗植え	参観日 発表参観日 やきいも クリスマス会 芸術的な視点を取り入れた幼児教育事業 キッズサッカー	参観日 キッズサッカー バイオリンコンサート 交通安全教室 豆まき ひなまつり会 修了証書授与式
	・健康診断を行う。（検尿、内科、眼科、歯科、耳鼻科） ・手洗い、うがい、消毒などを行う。 ・朝夕、天候により気温差が大きいので、衣服の調節や水分補給などの声かけを丁寧に行う。		・歯の健康についての紙芝居を読んだり、丁寧な歯磨きの仕方などを知らせたりする。 ・水分や休息をとり熱中症対策をすることや、汗の始末をすることの大切さを知らせる。 ・水遊びやプール遊びの健康カードを準備する。	・生活習慣を確認しながら見直しをしていく。 ・水分補給や休息、汗の始末や衣服調節の大切さなどを知らせ、自分で行おうとする気持ちがもてるようにする。	・手洗い、うがい、消毒の大切さに気付き、進んで行おうとする意識がもてるようにしていく。 ・保育室の換気や湿度に留意し、感染症の予防に配慮する。	・いろいろな感染症が流行する時期なので、教師間や保護者との連携を密にして、子供の体調変化に留意する。
学 校 保 健 計 画	・園内外の環境や遊具の点検、整備、清掃を行う。 ・園内の安全な生活の仕方について知らせる。 ・災害、緊急時の連絡方法や避難方法を確認する。 ・避難訓練（火災）を行う。		・プールでの約束を徹底するとともに、安全面、衛生面の管理をする。 ・雨天時の安全な生活の仕方を子供と話し合う。 ・避難訓練（土砂）を行う。	・防災の日をきっかけにして、災害時の避難の仕方や身の守り方を再確認していく。 ・避難訓練（火災・地震）に参加する。	・避難訓練（火災）を行う。消防署の方からの指導を受け、防災意識を高める。	・交通安全教室を通し、道路の歩き方や交通ルールを再確認し、安全への意識がもてるようにする。

